

高齢者や障がい者を大切に
する共生の里グループ

〒569-0065
高槻市城西町7番11号
摂津ビル201号
Tel. 072-604-4291

[発行]

- ◆ デイサービスセンター 共生の里 ◆ 共生の里・成合デイサービス
- ◆ グループホーム 共生の里 ◆ 共生の里訪問看護ステーション
- ◆ なすなケアプランセンター ◆ 共生の里ヘルパーステーション
- ◆ 有料老人ホーム 共生の里



軽視・白痴が通奏低音

1月1日、能登半島で大きな地震が発生した。こうした大災害は、これで何度目だろうか。豪雨によるものを含めると毎年のように発生している気がする。

なのに、今回も避難所の設備のお粗末さは目を覆うばかりだ。いつになったら改善するのかと、テレビに向かってひとりボヤいていると、ちょうど画面が切り替わり、災害の専門家らしき人が「避難所は寒いので新聞紙を体に巻いて暖を取ってください」と得意げにしゃべり出した。えっ、新聞紙で暖を取るなんていつの時代の話なんだ、何故、「段ボールで仕切ただけの避難所では命の危険がある」

「これでは被災者の人権が守られていない」と避難所の実態を正面から批判しないのだろうか。こんな調子だから、いつまでたっても避難所の人権侵害状態は改善されないのだろう。次の災害時にも、段ボールで区切った板の間に寝かされるに違いない。この国の「もり・かけ・さくら」事件に防衛費の増大、政治資金による裏金づくり、そして避難所の人権侵害状態、これらは国民軽視、国民総白痴化が通奏低音になっている。それを国民が、唯々諾々と受け入れているのが悲しい。



<赤鬼&青鬼>